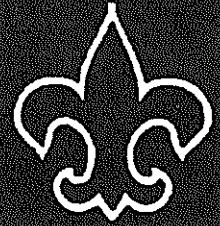


REINANZAKA SCOUT CLUB



霊南坂スカウト交流の場 2008年4月15日号
発行：霊南坂スカウトクラブ／日本基督教団霊南坂教会内
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-3 電話：03-3583-0403

No.34

私とスカウト活動 ジュニア部門リーダー 池田涼子



私がガール
スカウトを始
めたのは小学
校1年生。途
中、部活のため

活動をお休みしていた時期もあるけれど、今はリーダーとして続けています。

私はスカウト活動を通して、学校では教えてもらえないキャンプ技術や世界について、環境についてなどを学ぶことができました。

例えば環境については、今でこそ環境問題は身近なものですが、GSでは私がスカウトの時から緑の羽根募金の活動をしています。

小さい頃はよく分からず募金活動をしていましたが、リーダーになった今、ようやく理解できるようになりました。

また、学校とは違う仲間に出会い、共に協力し、助け合うことで絆も深まりました。

月に数回しか会わない仲間だけでも、小さいころから一緒にいて、キャンプなどを通して、お互いのことを知ることができました。

リーダーになってもその絆はなくなり、他では話せない、GSの仲間だから話せることもいっぱいあります。自分の全てを分かってくれた仲間がいるからこそ、こうして続けられるのだと思います。

これからもリーダーとして、スカウ

ト活動を続け、私がスカウト時代に学び、経験してきたことを様々な形で伝え、今のスカウトがリーダーとなり、さらに次世代のスカウトにもつなげられる事が出来る様と思っています。

<未来のリーダーへ！>今は「やめたい」と思うかもしれないけれど、いつか「あの時やめなくて良かった」と思う時が来るはず。リーダーたちはいつも皆のため、自分のためにも頑張っています。

恒例 合同餅つき

新年最初の合同行事お餅つきが1月19日に霊南坂幼稚園の園庭で行われました。

前日にGSリーダーが餅米28kg(昨年と同量)を研いでおき、団委員のお母様方がお昼頃から教会の台所できなこ・大根おろし・お汁粉・お雑煮などの準備をし、BSリーダーがかまどと、臼と杵の準備をして午後2時に開会式を行ってから餅つきに入りました。

先ずリーダーが餅をついて、それをスカウトたちが食べてから、今度はスカウトたちが自分で丸めて持帰る餅をつきました。

“わいわい”“がやがや”と笑い声が絶えずに楽しく賑やかなお餅つきができたと思います。

また自分たちのやる事が終わり、時間を持って余すスカウトの達

Friendship is like a boomerang; you give out your friendship to another chap and then to more of them and they give you their friendship in return.

Scouting Round the World



ベーデンパウエル卿の言葉

友情はブーメランのようなもの、あなたが友情を多くの人々に与えれば、友情はあなたのところへ帰ってくる。

に用意した綿アメも好評でした。

午後4時に閉会式を行い、後片付けをして1日が終わりました。(大槻敬太郎)

スカウトサンデー

2月17日、スカウトサンデーの朝礼には教会員をはじめガールスカウト、ボーイスカウト、OG・OBなど霊南坂スカウトが集い、小橋牧師が「光の子として歩め」と説教されスカウト祝福祈祷が捧げられました。続く愛餐会ではスカウトと教会員が共に昼食をいただき、午後はスカウトクラブ提供のコンサートを楽しまました。3時から定例総会を1階ホールにて開催しました。詳細は次ページをご覧ください。

2008年度 霊南坂スカウトクラブ総会報告

2008年2月17日(日)スカウトサンデーの午後、演奏会に続いて2008年度総会を1階ホールにおいて倉持雅人君が議長を務め、下記の通り審議しました。

1・2007年度事業報告

2007年は「霊南坂スカウト60周年」に当り現役スカウト、リーダーと共に記念事業を実施しました。年をとっただけの経験と知識をもとに、現役スカウトをサポートすることができました。

主な活動

- 1月 9日 クラブ役員会
- 20日 スカウトお餅つき会
- 2月 7日 60周年記念行事実行委員会 開催
- 18日 スカウトサンデー礼拝、愛餐会、演奏会 お琴
スカウトクラブ総会 開催
- 24日 合唱団練習会
- 28日 クラブ役員会
- 3月 3日 合唱団練習会
- 15日 クラブ会報 No. 31発行
60周年記念 ソングブック編集最終会議
- 17日 合唱団練習会
- 28日 クラブ役員会
- 4月 4日 60周年記念 ソングブック編集最終校正
- 7日 クラブ役員会
- 10日 60周年記念パーティー会場下見打ち合わせ
- 14日 クラブ役員会
- 21日 60周年記念総合リハーサル、打ち合わせ
- 26日 クラブ役員会
- 30日 60周年記念礼拝、式典、パーティー開催
- 5月 26日 60周年記念事業総括
- 6月 13日 クラブ役員会
- 15日 クラブ会報 No. 32発行
- 7月 11日 クラブ役員会
- 8月 12日 BS キャンプ場に激励表敬訪問 倉持・朱村
- 9月 8日 ボーイ・ガール合同キャンプファイヤー
- 19日 クラブ役員会
- 10月 6日 霊南坂教会幼稚園のプレーデーに警備奉仕
6日～7日 港区民祭り
- 17日 クラブ役員会
- 27日 教会バザー
- 11月 15日 クラブ会報 No. 33発行
- 21日 クラブ役員会
- 12月 15日 スカウト合同クリスマス
- 24日 教会クリスマス・キャンドルサービス

クラブ会報を3回発行することが出来ました。寄稿のご協力に感謝いたします。情報提供、寄稿を引き続きお願いいたします。

2・2007年度決算報告

霊南坂スカウトクラブ 2007年度決算報告
(2007年1月1日～2007年12月31日) 単位：円

収入の部	予算額	決算額	増 減
前年度繰越金	820,363	820,363	
年 会 費	400,000	390,000	3,000 +120
入 会 金	15,000	9,000	1,000 +9
賛助金・寄付金	40,000	154,000	予計外増収の寄付金100,000円
広 告 収 入	16,000	11,000	
雑 収 入	63,000	53,220	ゲーム、シール、カラオケ、売上税
60周年記念行事関係収入	0	2,019,210	
支 払 金 額	20	1,623	
(60周年記念)	4571,620	42,613,430	
合 計	1,291,263	3,463,854	

支出の部	予算額	決算額	増 減
協会活動費	30,000	29,000	
年 会 費	420,000	279,220	
(事業費内訳)	63,000	43,000	スカウトサンデー
	63,000	63,520	会報印刷費
	60,000	60,000	スカウト献金補助金
	610,000	60	現役スカウト支援
	1150,000	1150,000	60周年記念行事実行委員会
	60,000	60	教会活動費
	60,000	69,000	ユニフォーム
	60	411,620	カラオケクラブ製作・送料
通 信 費	220,000	153,220	協会費内・会報郵送料
事 務 費	10,000	12,000	
会 費 費	50,000	22,514	
雑 費	10,000	10,000	未入会の子供、杉野富雄様お花料
60周年記念行事関係	0	2,153,963	ゲーム、記念品
ホームページ	85,000	0	
合 計	771,000	2,616,977	
60周年記念	620,395	816,881	
合 計	1,291,263	3,463,854	

60周年記念行事関係 収入 2,019,210円 支出 2,153,963円
上記の通りご報告申し上げます。

2008年2月17日

霊南坂スカウトクラブ 会長 小 堀 忠 雄

会 員 小 林 幸 司 大 橋 敏 太郎

会計監事の職務委託に処理されていることを認めます。

会計監事 日本郵 究 一 郎 様 一 郎

現団の状況について下記のとおり報告がありました。

BS	ビーバー	8名	GS	ブラウニー	18名
	カブ	13名		ジュニア	22名
	ボーイ	6名		シニア	15名
	ベンチャー	2名		レンジャー	8名
	ローバー	5名			
		(4名が富士章取得)			
	リーダー	23名		リーダー	17名

六本木で味わう沖縄の魅力・古酒と沖縄料理

島唄楽園

ISHIMUKA ROKUEN RESTAURANT

* 今田富士雄・富江の後を継いで道雄・文江兄妹でやっています *

ホームページ <http://homepage1.nifty.com/myers/>

六本木店 東京都港区六本木7-14-10 誠志堂ビル4階

TEL:03-3470-2310 FAX:03-3401-9321

美海店 東京都港区南青山1-15-18 リーラ乃木坂1階

TEL:03-5771-1303 FAX:03-5771-1303

ランチ11:30~14:30(月~金) 島酒タイム17:00~24:00 日・祝休

日本初の万華鏡の店 誠志堂マイヤーズ TEL:03-3401-9291

3・2008年度事業計画

スカウトクラブの役員会では、日常の運営と共に、会員の増強をテーマに検討しております。その一環として「会報」の発行を年間3回行っており、本年もひきつづき発行の予定です。これは、会員の皆様に現団の状況をお知らせすると共に、「良き友の近況報告」、未登録会員の参加、現役スカウト、リーダー、保護者、教会とのコミュニケーションを目的として編集しております。

霊南坂スカウト60年間の活動の中で、資料または記念として保存すべき品々が組織、個人として多々あり、それらが離散してしまうことを懸念されている方々が多数おられます。一か所に保管するのが理想ですが、場所の問題などで未だ具体化しておりませんが検討中です。個人でお持ちの品について処理される前に総合連絡役の永山茂樹兄にご相談ください。

1月	16日	クラブ役員会	6月	クラブ役員会
	19日	スカウト合同 「餅つき大会」	15日	クラブ会報 NO35 発行
	26日	スカウトクラブ新年会 新世界	7月	クラブ役員会
2月	6日	クラブ役員会	8月	60周年記念 GS/BS合同キャンプ
	17日	スカウトサンデー礼拝・演奏会	9月	クラブ役員会
		スカウトクラブ総会	10月	クラブ役員会
3月		クラブ役員会		港区民祭り
	15日	第17回 ボーイスカウト研修会		教会バザー
	15日	クラブ会報 NO.34 発行	15日	クラブ会報 NO.36 発行
4月		クラブ役員会	11月	クラブ役員会
5月		クラブ役員会	12月	クラブ役員会
				スカウト合同クリスマス
				教会クリスマス・キャンドルサービ

救急法講習会はGS/BSのプログラムを調整しております。

4・2007年度予算案

霊南坂スカウトクラブ 2008年度予算(案)
2008年1月1日～2008年12月31日

単位：円

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	821,881		教会感謝献金	30,000	
年会費	390,000	3,000×130	事業費	245,000	
賛助金・寄付金	50,000		(事業費内訳)	(35,000)	スカウトサンデー
広告収入	12,000			(60,000)	会報印刷費
雑収入	20,000	カップ等売上		(20,000)	スカウト研修会補助
受取利息	1,000			(100,000)	現役スカウト補助
				(30,000)	救急法講習会
			通信費	170,000	
			事務費	12,000	
			会議費	30,000	
			慶弔費	10,000	
			小計	497,000	
(今年度収入)	(473,000)		次年度繰越金	797,881	
合計	1,294,881		合計	1,294,881	

上記の通り 2008年度の予算(案)をご提案いたします。

2008年2月17日
霊南坂スカウトクラブ
会長 小崎 忠雄
会計 小林 幸江
大槻 敬太郎

スカウト基金 現在高 590,964円
内訳 収入
2006年度繰越 2,211,783円
受取利息 1,531円
歌集売上 44,000円

支出
60周年記念歌集製作 1,539,300円
著作権料 127,050円

スカウトサンデーにスカウトクラブからプレゼント

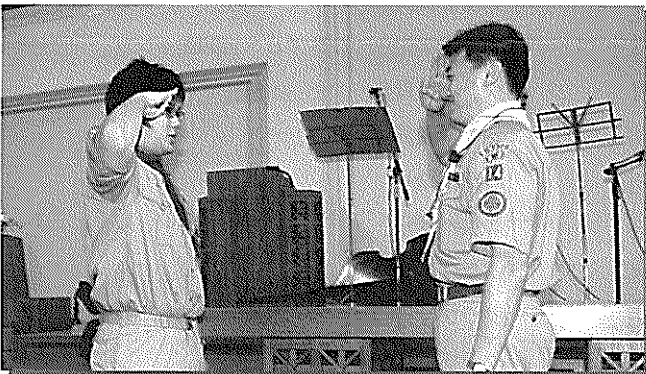


今年のコンサートはスカウトクラブの朱村兄の義弟とその同級生たち3人組「TheFuh」というフォークソング・グループによる演奏と歌をスカウト、教会員とともに楽しみました。

写真のようにカブスカウト・ブラウニースカウトも一緒にステージにのり大きな声で歌いました。

「TheFuh」の3人組からは演奏を聞かせていただいた上にスカウト活動のためにと賛助金までいただきました。

小林資英君に富士章伝達式



略歴

1994年 ビーバー隊、入隊
 2005年 ベンチャー隊上進、上級班長としてボーイ隊サポート
 2006年 国学院大学 久我山中学高等学校の生徒会長
 2008年 ローバー隊へ上進(立教大学 コミュニティ福祉学部に進学)

目標が達成と認められればアワードを授与される。

7つの分野

1) 社会・地球環境

環境汚染、ごみ、薬物、社会福祉など、地域・社会への取り組み。2) 国際文化 海外派遣、国際交流、救援活動などの海外ボランティアなど。3) 高度な野外活動 移動キャンプ、サバイバルキャンプ、ログハウス作りなど。4) 体力づくり・スポーツ クラブ活動や大会で結果を出す、昇級試験(剣道や空手など)合格など。5) 文化活動コンサートや祭り、大会などの運営や、茶道・華道・絵画など、民族伝統への取り組みなど。6) 専門・得意分野の探求 国家資格の取得や検定試験の合格、伝統技術の継承など趣味や得意なものの追求。7) 奉仕活動 社会に役立つ奉仕活動(災害の救援)や、スカウト活動の運営スタッフ、ハンディのある方や諸施設にいる方達への奉仕活動など。

今回、小林資英君が取得した技能章は炊事章、野営章、救急章、鳥類保護章、水泳章、溺者救助章です。

アワードは

1. 奉仕活動: サマーキャンプ2005、アクアティクス(水に関連するプログラム) スタッフ奉仕
2. 高度な野外活動: 富士五湖めぐり、道程約80キロの徒歩移動キャンプ
3. 社会・地球環境: 港地区ベンチャースカウトのプロジェクト責任者として、スカウトへの指示や取りまとめを行って、環境保護についての研究成果を東京連盟フォーラムで発表しました。

コンサート終了後、昨年の増山植雄君に続き今年には小林資英君に富士章の伝達が行われました。

富士章について城所隊長からご紹介します。

*ベンチャー隊入隊後、以下の課題を行ってベンチャー章を取得する事で正式なベンチャースカウトとなる。

a.自ら計画した、一人で行う一泊キャンプを隊長の許可をもらい実施。b.地図とコンパスを使用し、指定された場所に到達する。c.安全確保と応急処置について知り実行できる。d.隊で定める結索10種類が出来る。

*ベンチャー富士章

以下の課題を行って、隊・団・港地区の承認および、港地区から東京連盟への申請を経て、東京連盟の認定によりベンチャー富士章を授与される。

a. ちかいとおきての実践と、日常生活において隊長と話し合う。その結果得られた将来について抱負をまとめ、報告する。b.異なる分野のプロジェクトアワード※を3個以上取得する。c.野営章および救急章を含め、5個以上の技能章を取得する。d.宗教章を授章するか、信仰に近づく為の奉仕活動を行う。

※アワードとは

7つの分野について、スカウト自身で目標を決めて企画・計画・実施・評価・反省を行う。目標達成の判断基準については、プロジェクト企画時に隊長と話し合っ決めておく。

ボーイスカウト研修会

第18回ボーイスカウト研修会が杉原団委員長を講師に3月15日に霊南坂教会1階ホールで開催されました。参加者はBS港第1団24名、GS東京都第4団15名、スカウトクラブ1名、教会員2名、他団の方々23名の合計65名でした。その中から霊南坂スカウトクラブ会員で横浜地区コミッショナーを務めるBS横浜79団清水裕兄に報告をお願いしました。

研修会参加報告 清水裕

今年のテーマは「スカウティングの目指すもの、スカウトの本質を探る」という大変に重く本質に迫るテーマが掲げられ何故このテーマを選んだのか考えさせられました。

学校教育の視点からの報告として、「ゆとり教育」から「生きる力をはぐくむ教育」へと方向を変えた新指導要領によると、学校週5日制の下で土曜日の総合的な学習の時間を、探求活動や体験活動を行うことが出来るようになったことは、スカウトの土曜日集会に少なからず影響があるとの指摘があり、これは早速地区RTで検討してみたいと思いました。また新指導要領の中で「道徳教育」という言葉が使われているが、嘗て「修身」の時間で軍部の考えで行われた「進め、進め兵隊さん進め」という教育を思い起こし、私たちスカウトの、心を養う教育、良い市民を作る運動とどのようにかかわりあって来るのか、との鋭く重い問いかけがありました。一方教育再生会議からの報告紹介もあり、3度に亘って行われた提言について、いずれも基本的に学校教育をよくすれば良くなるという視点であるが、学校外教育については触れられていないとのこと、教育が学校の現場だけで行われるものとの概念が、私達の運動から見ると極めて違和感があると感じない

わけには行きませんでした。

また最近の環境変化の一面として文科省が行った調査を挙げられ、魂・霊魂の存在を信じない、信仰心を持たないという人、わからないという人が増えていると云われ、この調査が一体私達に何を言っているのか、私達はどうか受け止めるのか、特に未来に焦点を当てて考えて見ようとのお話があり、いよいよスカウティングの本質に迫る序章と受け止めました。

次に我が国のスカウト小史に移り、私達が知らなければならない先達として3名の名を挙げられ、戦後初の総長となられた三島通陽総長が常々「日本のスカウト教育は後藤新平総裁と佐野常羽長老によってその礎が築かれた」と云われたことを紹介。後藤新平総裁の自治の三訣「人の世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めぬよう」と、佐野常羽長老の清規三事「実践躬行」「精究教理」「道心堅固」について改めて解説して頂きました。

また私達の運動の創始者B-Pの理念である「ちかい」と「おきて」を堅持し継承してゆかねばならないと話され、集会で念仏のように唱えるのではなく、指導者自身が日常生活の中で求められていることとして、あらためて詳しくその教育的意味を解説されました。

スカウト教育法とは、『性格』『健康と体力』『ハンドクラフトと技能』『他の人達への奉仕』という4つの領域を欠かせないものとして持って、「ちかいとおきて」「行うことによって学ぶ」「パトロールシステム」「バッジシステム」「自然とふれ合う野外活動」「ゲーム」「累進的プログラム」といったシステムを使った段階的な自己啓発システムであることを繰り返して述べられた。これこそがスカウト教育法の本質であり、原点であり、決して変えては

ならないものとして、肝に銘じて聞きました。

カブスカウト以下の部門のスカウト訓育と、ボーイスカウト以上の部門のスカウト教育があって、きちんと使い分けられていることを教えて頂き、そんな基礎的なことにも気づかずにいた自分が恥ずかしく、改めてこうした日本のスカウト教育の原理・原則がどこにも伝えられていないことを思い知りました。

さらにとても驚くべきことを教えて頂きました。

1953年に日本連盟にカブスカウトが誕生した時に、「うさぎ」「しか」「くま」のかく必修課目の第一番目に「たしなみ」という項目があったというのです。

これには大変驚きました。

実際にとても懐かしい昔の青い「カブブック」を持って来られ、その項目を見せて頂きました。

残念ですが私はその項目のことを覚えてはいなかったけれども、周辺に描かれた絵には確かに記憶がありました。「たしなみ」とは、すばらしい言葉ではないでしょうか、なぜ現行の制度にないのでしょうか。「食事のあいさつができ、ぎょうぎよくいただくこと」「自分の持ち物でいたんだものは、すぐに修理すること」とあります。

こんなにすばらしい言葉が今では殆ど死語になりつつあり、なくなってしまったことは残念というだけでは済まないように思われました。

杉原さんは、BPのLast Messageにもあるように「今あるものに満足してベストを尽くす」ことが私達に一生架せられている、神様からのメッセージとして、活かされている自分、支えられている自分を感じて、さらに努力するよう求められている、と締め括られました。

ああ、今年も重い課題を与えられた、一つも解決しないまま、宿題毎年増えるばかりである。

根本（臼井）喜久子さんを偲んで

後列右から二人目



喜久子さんを偲んで 芹野朝子

今から 60 数年前に、霊南坂教会の旧会堂の階下講堂で、毎週土曜日の午後、教会学校の生徒に呼びかけて団を結成し、ミーティングをしていました。喜久子さんは本当にチャーミングで明るく、活発なお嬢さんでした。一緒に「やくそく」や「おきて」をとえたり、フォークダンスを楽しんだり、キャンプソングを歌ったり、縄結びを研究したりした思い出が、つぎつぎに思い出されます。確か 50 周年の時に御子息と見えていらしたのが最後にお会いしたと記憶しています。み国での平安を祈りつゝ……。

喜久子さんの思い出 大岩 久

喜久子さんとはじめて会った時、私の中一、喜久子さんが中二でした。四団の集會に初めて出席した時、やはり彼女も来ていて、ずっと一緒に勉強し、その年のクリスマスに入団式をしたのでした。明るい性格で冗談をよくいい、美しい声でスカウトソングをたくさん教えてくれました。リーダーシップがあり、彼女の周りには笑い声が絶えませんでした。当時、今井町に御両親が経営する「ひなぎく幼稚園」があり、集會の帰りには立ち寄っては、おしゃべりをしたり、BSのリーダー達も集まり、私の兄の志水功編曲で色々

な楽器の演奏を楽しんだりしました。高校から大学にかけての青春期、スカウト活動と共に忘れられない思い出です。飯田さん、今田さんがウクレレやギターを持って喜久子さんを待っていたのかもしれないね。

きっこさん！ 塚田 洋子

とうとう手の届かないところに…あなたの下でリーダーが出来ると思っていた時 Br 部門が出来て…、Jr の正リーダーに、リーダーとは「えこひいきせず」「常に集會を楽しくリードするように」「準備を怠らないように」「人の輪を保つように」と不安がる私に優しく教えて下さいましたね。長い間、現役をさせてもらいましたが、一生懸命守ってきたつもりでした。これからも心からそうありたいと願っています。どの星でしょうか。見ていてくださいね。きっこさん！

ありがとうございました 西郷崇子
中学生にならないとガールスカウトに入団出来なかった発団当時でしたが、亡き今田富江さんと私の二人は小学生で特別オミソとしてお仲間に入れていただきました。

それからの長い年月、日曜学校の先輩であり、同じ学校の先輩でもあり、スカウトの先輩であった喜久子さんには、オミソのターコは、沢山の喜びと楽しみと感動と豊かな経験と様々のチャンスを受かることが出来ました。喜久子さんがブラウニーの発団に関わられ、その後を受け継がられたのも神さまの備えてくださったものと感謝するものです。キャンプファイヤーのスタンツに替え歌を作ったことを思い出します。

♪ 張り切りすぎて のーびちやっ
た 喜久子さん
タオルを頭に グウー グウー
グウー グウー
目ーがさめて 飯ごう一杯
ぺろり、目ーがさめて 飯ごう
一杯 ぺろり ♪

いつも優しく、ニコニコ、きれいな声で、歌う楽しみを教えてくださいました喜久子さん。いつでもどんな時も、おだやかに、大きな心で、そして力強く、生きるお手本を示してくださいました喜久子さん。

ありがとうございました。

印刷業者卸し専門店・一般のお客様も大歓迎

チラシ
カタログ
リーフレット
パンフレット
名刺
DM
その他広告&
販売促進ツール
デザイン・印刷
企画・デザイン・印刷総合

有限会社 セブンス
CALL 03-3583-0877

〒106-0044 東京都港区東麻布2-3-6-2F

FAX 03-3589-5181

Mail info@7sense.co.jp



左から臼井夫人・戸田夫人・カト四（加藤理夫）・戸田健次郎・倉持真人

前回は元気なカト四の歓迎を受けたところ迄でしたネ。

では、その続きを〜〜

早速、合流したカト四とホテルから歩いてすぐの上海一の繁華街、南京東路へと夕食までのウィンドショッピング、ここは歩行者天国となっており路の両側には沢山のお店が並び(吉野家やマクドナルドなど外資系のショップも沢山)若者で大変にぎわっている中を完全なおのぼりさん状態、疲れたのでカト四推薦の中国茶専門店へ、こちらは高級喫茶店という感じで色々な中国茶の中からカト四が選んでくれたお茶を各自堪能、ここで面白かったのは、お菓子が食べ放題、木の実やクッキーのような不思議な味がバイキングで取り放題でした。

その後、通訳とも合流し待望のディナーへ、ちょっと贅沢な上海料理を頂き、アヒルの舌の料理も注文、但しこれは失敗でした。

その後マッサージへ、一時間1000円余りでスッキリ、リラックス、夜も遅くなってしまいましたがまだまだ上海の夜に乾杯と、近くのホテルのバーで飲みながらのおしゃべり、気がつくとき深夜一時を回っていました。

翌日は朝より車で二時間弱の江南古鎮へ、10元(170円)の入村料を払って運河と橋の街へ、明、清時代に建てられた民家が運河沿いに連なっており、狭い道の両側には、お土産屋が並び、店を覗きながら奥へと行くと水運巡りの小舟が出ており、早速一人10元を払って乗船、水路から中国の歴史をゆったりと眺めていると20分余りで船頭が「終わりです」「もっとあちらの水路に行つて」とこちら「それなら一人10元追加です」と船頭、勿論その場で船頭に直接払い静かな

水路に小舟を進めてもらい、ゆったりした時間の中で中国の歴史を垣間見た思いがしました。

上陸し大きく床の傾いた食堂の二階で昼食、その後市内へ戻り待望?のニセ物ショッピングへ、ここが又日本では考えられない程大規模、ビルの1階から3階まで小さな店が百軒以上並びブランド品?ならすべてOKです、あれこれ値切りながらショッピング、その後夕食。そして有名な上海オールドメンジャズを聴きに、70、80代のジャズメンの演奏を聴きながら(写真)、かのモダン上海に浸り、現代上海の高成長のシンボル外灘の絶景夜景スポットを見るためにダッシュ、どうにか消灯に間に合いました。その後又又ホテルそばのバーで深夜一時まで、ホテルに帰りバタン・キュー。

早くも最終日、又カト四のお迎えを受け飲茶へ、出発時間までお土産の中国茶を買いにお茶間屋市場へ、その前に大規模な近代的スーパーマーケットに行き中国の凄まじい購買力を目の当たりにし、リニアモーターカーで空港へ、ロビーでカト四とお別れとなりました。楽しい楽しい濃密な上海3日間でした。

カト四ありがとう!!



Frances N Lee (太田) 海外

昨年 scout 60周年に出席出来た事ゆめのようです。私と主人は6人の孫たちの activity に一生懸命 support しています。

今年の6月の終わりに家族12人で、東京、京都、奈良、大阪の tour を 臼井純一

中国出張の予定がはいっております。今回も残念ながら出席できません。カト四と会う機会がありますので、何か伝言等がありましたら、ご連絡ください。

斉藤圭子 (厚木)

いつもお世話さまになっています。ありがとうございます。今年はいよいよ古稀です。それなりに元気にしております。アワシャレーにゆけそうです。楽しみにしています。

有馬健太郎

三井不動産を 2007 年 2 月定年退職。

(株)ユニバーサルコーポレーションを設立、日本橋三越前で開業しました。不動産の売買、賃貸の仲介を業務にしています。

川名キヨミ (豊田)

当日東京マラソンにて失礼いたします。私にとって初フルマラソン出場です。

他にも沢山返信を頂いていますが紙面の都合上ご了承ください。

Coffee House

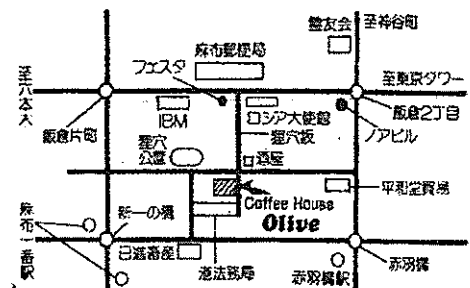
Olive

お気軽に、お立ち寄りください

カブ隊
小野俊夫隊長の店です

東京都港区東麻布 2-11-3
TEL&FAX : 03-3582-4994

営業時間 8:00~22:00
土・日・祝休



見えない。が、見える



昨年末11月、旧赤坂小学校にて開催された「ダイヤログ・イン・ザ・ダーク」体験型ワークショップに、ガールスカウト、関係者の総勢46名が参加しました。そこは目が慣れることがない完全な暗闇。8人グループで行動する私たちをガイドしてくれたのは、視覚障害者の方だった。かすかに聞こえる音を頼りにボール受け止め、次の人へとパスする遊びや、触って嗅いで初めて野菜だとわかったり、テーブルに座わるのが大変だったり、池の水を心地よく感じたり…視覚が使えない分、頼りになるのは、自分の手足と人の声だった。初めは恐る恐るだったが、声を

掛け合ううちに暗闇を楽しむように。皆大きな声で「私ここにいます!」「待ってくださいーい」「水だ!」「なんかにおいがするね」など思ったままを言葉にした。視覚を奪われた私たちは、日常無意識でしていた「感じる・ふれる・味わう」行為を改めて意識し、感覚が研ぎ澄まされるのを感じた。そして暗闇を楽しめたのはガイドして下さった方に守られていたからこそ、と感じた。その後主催の港区赤坂地区総合地所において、スカウトたちが描いたとてもカラフルな体験スケッチ11点が展示され、港区長はじめ多くの方々に見ていただいた。同じ港区赤坂で活動するスカウト活動に共感し、全員無料で受け入れて下さった港区に改めて感謝いたします。(中田信子)



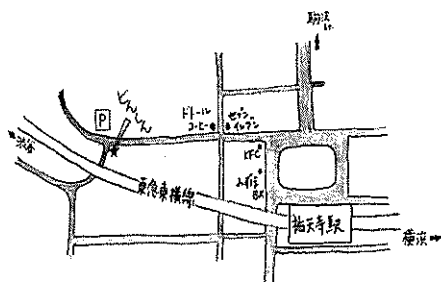
霊南坂スカウトクラブ 総合連絡先

- 問い合わせ・申込・ご意見等お気軽に・・・お待ちしております。
- 105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-4 永山茂樹 宛
- (FAX) 03-3431-0192 (TEL) 03-3431-0011
- (E-mail) shige827@sf6. so-net. ne. jp

ど
ん
し
ん

DON'T THINK, FEEL,

お一人でも気軽に
お立ちください
詳しくは、電話かホームページで
<http://www.donshin.jp>



OB 大槻将嗣 の店です

日曜定休
PM 6:00~
目黒区祐天寺 1-22-2 2F
03-5725-1788

霊南坂スカウトクラブ 告知板

霊南坂教会の主任牧師が

代わられました。

小橋孝一先生が3月末で離任され、4月から押川幸男先生が主任牧師として、奥様の押川沢江先生も牧師として就任されました。

*日曜日10:15からの礼拝に是非お出掛けください。

懐かしいスカウト仲間にあえるかも(知れませんが)!

是非、皆様のメールアドレスを

お知らせください。

総会開催のハガキの返信でメールアドレスをお知らせいただきありがとうございます。

これからもアドレスを充実してゆきたいと考えております。宛先は shige827@sf6. so-net. ne. jp です。

スカウトクラブの役員をお願いします

役員募集

役員といってもお世話係です、気軽にご参加ください。

健康上の理由やお仕事の都合で働きが出来る方が少なくなっています。

このままでは存続が危ぶまれます

自薦他薦 大歓迎お待ちしております。

宛先は

shige827@sf6. so-net. ne. jp まで

編集後記

GS/BSのリーダー、会員による協力で、霊南坂スカウト活動の一部はお伝えできたかと思えます。

今年のスカウトサンデーも、現役のガールスカウト・ボーイスカウトとリーダー、教員などで盛会に朝礼拝を守ることができました。ただ寂しいことに、愛餐会、コンサート、クラブ総会と時間が経過してもスカウトクラブの会員はいつものメンバーばかりでした。

ぜひ来年のスカウトサンデー(2月15日予定)にはご出席を、お待ちしております。

田中新二